

# まちみらい ニュース News

Vol.130

編集 公益財団法人まちみらい千代田  
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21  
ちよだプラットフォームスクウェア4階  
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557  
http://www.mm-chiyoda.or.jp/

まちみらい千代田 公式フェイスブック  
https://www.facebook.com/pages/公益財団法人まちみらい千代田/432697173544316

まちみらい千代田 公式ツイッター  
https://twitter.com/MMChiyoda

## まちみらい千代田 事業報告会を開催

まちみらい千代田は、昨年1月に「公益財団法人まちみらい千代田」として新たなスタートを切りました。事業体系及び執行体制を「住宅まちづくり」、「産業まちづくり」、「協働まちづくり」の三つの柱に位置付け、事業年度を6月から翌5月までに変更、今期はその第3期に当たります。皆様のご理解とご協力により、各事業内容も充実し、マンシヨン施策の一体的窓口や中小企業振興等を担うと共に、休止しておりました「まちづくりサポート」事業も今年から再開し、事業の推進を図っているところであります。



まちみらい千代田の事業内容やその実施状況について、賛助会員向けの事業報告会を左記の通り開催いたします。一般の方も参加出来ますので、ぜひご参加ください。

日時 平成28年2月5日 (金)午後4時

場所 ちよだプラットフォームスクウェア5階 (神田錦町3-21)

内容 (1)講演「官民連携によるまちづくり」ちよだプラットフォームスクウェアの事例より (2)田辺恵一郎氏(プラットフォームサービスク会会長)

問合せ・申込み 企画総務グループ ☎3233-17556 info@mm-chiyoda.or.jp

※電話かメールで事前にお申込みください。

### ビジネス法律相談(無料)

今回は2月12日(金)です!

まちみらい千代田では、毎月第2金曜日に千代田区内の中小企業のためのビジネス法律相談を実施します。完全予約制となっていますので、まずは、お電話にてお問い合わせください。

日時 2月12日(金)

①13時~②14時~③15時~※1回45分

場所 千代田区神田錦町3-21

ちよだプラットフォームスクウェア

申込

- ・お電話にて予約状況をご確認ください。
- ・実施日の2日前の正午までにご予約ください。
- ・相談内容は、ビジネス法律相談に限ります。

問合せ 産業まちづくりグループ

☎3233-7558

### 千代田ビジネス大賞

受賞企業イベント訪問

#### 株式会社エス・エー・ピー

第7回千代田ビジネス大賞千代田区長賞(平成26年度)を受賞した株式会社エス・エー・ピー(千代田区九段北4-3-24)が事務局を務めた江戸東京の文化遺産フェスティバル「江戸の祭礼と芸能」(主催:水都江戸文化遺産塾)が平成27年12月12日(土)、13日(日)に東京大学にて開催されました。



江戸文化は長い歴史の中で社会に閉じ込められていた民衆のエネルギーが沸騰し、民衆自らが文化の担い手となって独自の美意識を創造し、世界に類例のない独自の文化を築きあげた「奇跡の時代」でした。

第2回となる今回は、文政6年(1823年)の神田祭で上演された附祭の舞踊の192年ぶりの復活を試みた「長唄~姿の花秋の七種」が上演されました。また、当時の神田祭の絵巻を参考に制作した踊り屋台なども披露されました。



株式会社エス・エー・ピー

☎5226-7830

http://www.sap-co.jp/

問合せ 産業まちづくりグループ

☎3233-7558

「第15回千代田まちづくりサポート」活動成果発表会を開催します。昨年6月の公開審査会で助成が決定した14グループがそれぞれのまちづくり活動の成果を発表します。

日時 3月5日(土)午後1時から

内容 「一般部門」10グループ 「テーマ部門」1グループ 「はじめて部門」3グループ

場所 ちよだプラットフォームスクウェア5階会議室

※入場・観覧は自由(無料)です。「第16回まちづくりサポート」(4月下旬募集予定)にエントリーをご希望の方はぜひ参考に観覧ください。

問合せ 産業まちづくり推進担当

☎3233-17556

「第8回千代田ビジネス大賞」の表彰式を2月26日(金)に開催します。大賞以下、優秀賞、特別賞、東京商工会議所千代田支部会長賞、千代田区長賞、東京中小企業家同友会千代田支部長賞が当日発表されます。

## 『第8回千代田ビジネス大賞』 エントリー企業紹介(第3回)

問合せ 産業まちづくりグループ ☎3233-7558

### 株式会社グローバルブレインスクエア

代表取締役 岩本謙一郎

●経営コンサルティング ●経営革新部門  
業界初!日本企業と現地事情に精通した海外現地企業が直接つながる「グローバルマッチングポータル」を立ち上げ、企業のグローバル化を企画から実行まで、一貫して支援しているコンサルティング会社です。

http://www.gb-s.co.jp/

### 新東科学株式会社

代表取締役 野村篤史

●実験室用攪拌機、試験機製造  
●経営革新部門  
設計から販売まで一貫して行っている弊社の強みは装置や機械を販売するだけでなく、経験を生かした知識とノウハウで攪拌と摩擦摩耗のスペシャリストとしてお客様の問題解決に取り組んでいます。

http://www.heidon.co.jp/

### 株式会社すららネット

代表取締役社長 湯野川孝彦

●教育サービス業 ●ニュービジネス部門  
「すらら」は、キャラクターとの対話型授業と、個々のレベルに応じたオーダーメイドな演習問題で「わかる」「できる」を実感しながら楽しく勉強できるインターネット教材です。対象学年:小4~高3、料金:月8,000円~

http://surala.jp/

### 株式会社スマートスタイルジャパン

代表取締役 寺島政道

●卸売業他 ●ニュービジネス部門  
特許取得の防災用アルミ軽暖マットをはじめ、エアトレやエアパーテーションなど世界初の製品化に取り組み、しかも社会福祉法人で障害者の方に製品の仕上げをしていただく、社会貢献型の防災用品を開発・販売しています。

http://www.smartstyle-japan.jp/

### ユア・エネルギー開発株式会社

代表取締役 金蔵義義

●環境・エネルギー ●環境貢献部門  
弊社は、新エネルギー、再生可能エネルギーとして環境保全の観点からも注目を浴びているバイオマスその優位性を活かすために、利便性の高さや現実的な視点から液体燃料としての転換技術を開発しました。

http://your-e.jimdo.com/

### 株式会社バイリンガル・コネクションズ

代表取締役 水野雄太

●言語(英語)サポート ●ユニーク部門  
英語力がないことが理由で国内のビジネスだけに留まっているなら、「企業英語塾ビバイル」で御社の英語力を伸ばしてください。月間50本以上のクラスに社員全員通い放題。英語力が売上を伸ばします。

http://www.bilingual-connections.com/

# 『マンション管理講座』維持管理と修繕編』好評のうちを終了

まちみらい千代田では、昨年11月25日から12月9日までの毎週水曜夜、全3回にわたって「千代田区マンション管理講座」維持管理と修繕編」を開講しました。

昨年年度から「基本編」としてマンション管理の基本的な知識を講座形式で学んできたマンション管理講座ですが、今回はこれまでの受講生から要望が多かった「マンションの維持管理や大規模修繕」にテーマを絞った講座を行いました。

30名の定員で募集をしたところ、募集開始直後から多くの申込みがあり、みなさんのマンション管理への関心の高

さがうかがえました。

各回のテーマは、第1回「マンションの維持管理と修繕」(講師：親泊哲、第2回「大規模修繕工事の進め方」(講師：澤田博一)、第3回「維持管理の限界とマンションの再生」(講師：塚部彰)で、第一線で活躍するマンション管理士が、維持管理に関する知識や大規模修繕工事の具体的な進め方についてわかりやすく説明しました。

受講生からは、「初めての参加でしたがとても勉強になりました」という声や、「このような講座があることをもっと多くの人に知ってほしい」といった声がありました。

## 月刊千代田まちづくりサポート通信 《活動グループクローズアップ!》

### ユメラボ (小久保友貴代表)

学生団体ユメラボは、「人と人をつなげるモノづくり」をするため、JR 御茶ノ水駅前のお茶の水茗溪通り商店街を中心として継続的に活動しています。

社会的に必要とされるモノづくりは何か?学生ができることはどのフィールドなのか?を探るため、千代田区観光協会の森川清司郎会長、首都大学東京の饗庭伸教授、ondesign主催で建築家の西田司氏、大田区蒲田でファブラボを運営する秋吉浩気氏等にお話を伺い、学生の枠だけにしばられない広い視野でまちづくりに貢献する方法を模索しています。



去年は、丸善前広場を利用する人がこの広場に何を求めるのかを知るために社会実験を行いました(写真)。お茶の水アートピクニックの空間構成を目的として1台の屋根付きワゴンを設計し、丸善前の販売用レジワゴンとして実際に使っていただきました。

問合せ まちづくり推進担当 ☎3233-7556

## マンション無料相談窓口開設中!

**日時** 月曜日～金曜日 (土日祝を除く) 午前9時から午後5時 (受付は4時まで)  
**場所** 千代田区神田錦町3-21 まちみらい千代田  
**対象** 千代田区内のマンション 居住者及び所有者

**予約** 事前に日時・内容をお知らせください。よりの確なご相談ができます。なお、個人情報公開されることはありません。  
**問合せ** 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223



▲マンション管理講座の様子

今後は受講生のアンケート結果等を参考に、みなさんの関心の高いテーマや、さらにステップアップした内容の講座を実施していく予定です。

問合せ 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

## マンション相談員連載コラム

マンション管理において最も基本となるルールを「管理規約」といいます。「管理規約」は本来、各マンションの実態に応じて管理組合で独自に定めるものですが、何もない状態から規約を作るのは非常に困難です。そこで、その雛型となるものとして国土交通省が公開しているのが、「マンション標準管理規約」です。「標準管理規約」はたびたびその内容が改正されてきていますが、現在のものも3年ほど前から改正の動きがあります。有識者による検討会やパブリックコメントも終了し、あとは発表を待つばかりとなりました。

専有部分に関して暴力団員への貸与を禁止する条項や、外部の専門家の活用など、新たに加えられたものもあれば、削除されたものもあります。

外部の専門家の活用について

は、役員の手不足に対応し、外部専門家が役員になる方法、専門家に執行権限と責任を持たせ、理事会が監視監督する方法などが例示されています。

今回の改正で削除された内容のうち、関係者間で賛否が交錯したのが「コミュニティ条項」です。「コミュニティ条項」とは、現在の標準管理規約第27条及び第32条で謳われている、「地域コミュニティにも配慮した居住者間のコミュニティ形成」という条項のことです。

今回の改正案では削除されていますが、それは管理組合は財産管理団体であり、本来任意で自治会的なコミュニティ条項は適さないというのがその背景です。

しかし、規約と同時に発表される「マンション管理適正化指針」においては、管理組合によるコミュニティ形成の取り組みが必要であると推奨されています。

## マンション よ・も・や・ま・話 第15回 標準管理規約の近況

相反する内容に戸惑われる方も多いと思いますが、検討会の当事者にも疑問は残るようです。さて、その是非はさておき、管理組合では規約についてどう考えていけばよいのでしょうか。

今回標準管理規約でコミュニティ条項が「削除」されたから管理組合でのコミュニティ活動がでなくなると言うのと、そうではありません。

基本的にマンション内の管理は管理組合で決めていくことから、その合意形成にコミュニティは必要不可欠です。また、災害に備えた防災活動や居住者の親睦のためのイベントなどといった活動は、居住者間のコミュニティ形成のうえで重要です。

こうした点から改正規約案でも、管理組合の業務として「防災ならびに居住環境の維持および向上」として盛り込まれてい

ます。ですので、マンションにおけるコミュニティ活動が大切な要素であることに違いはありません。

標準管理規約はあくまでも「雛型」です。従って各マンションの規約は、それぞれのマンションの実情に合わせて決めていけばよいのです。区分所有法やその他法令に反しない限り、その規約は有効です。

コミュニティ活動を含め、マンションで独自に取り組みすることや特別の内容があれば、マンションにあつたオリジナルな内容を規約に盛り込むことを考えていきましょう。

今回の改正や管理組合の規約について不明な点があれば、まちみらい千代田へご相談ください。

マンション管理士 飯田 勝啓  
問合せ 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

## 連載がんばる中小企業応援リレーコラム「企業の社会価値を高める」

### 第7回 新たな資金調達手段としてのクラウドファンディング

#### 中小企業診断士 大橋 康彦

1.クラウドファンディングとは  
中小企業の資金調達を補完するサービスとして、クラウドファンディングが注目されています。これは「インターネットを介して不特定多数の人々から少額ずつ資金調達する仕組み」であり、資金調達形態によっていくつかのタイプに分類できます。なかでも近年注目を集めているのが「購入型」と呼ばれるもので、本稿ではこれにフォーカスして解説します。

Webサイトに掲載し、「その製品が欲しい」「その開発を応援したい」という人々からの小口投資を集め、その資金で製品を開発して、投資してくれた人々にお返しするというものです。

流れとしては、①仲介事業者への申込み②審査③情報公開しWeb経由で出資受付④集まった資金の受け取りと事業者への手数料支払い⑥調達資金で製品開発⑦出資金額に応じて資金提供者にリターンをお返し、というステップになります。

3 活用際に知っておきたいこと  
出資を最大化するには、魅力的な企画であることはもちろんですが、出資金額ごとにお返しのメニュー設定も重要

具体的には、企業が新製品等の開発アイデアをクラウドファンディング仲介事業者の

購入型クラウドファンディングには資金調達以外にも様々なメリットがあります。資金を集めてから作るため、確実なお客様を確保した状態で生産でき、資金繰りも安定します。また、出資者が応援者として自主的に宣伝してくれるメリットが期待できます。さらに、出資者の数や金額は製品に対するニーズの把握に役立ちます。

企業は資金調達に新しい道筋を開くものではありませんが、資金調達だけでなく、前項で触れたメリットも併せて検討することが重要と言えます。



※このコラムの全文は、まちみらい千代田ホームページ「中小企業応援リレーコラム」に掲載しています。  
URL: <http://www.mm-chi-yoda.or.jp/column/relaycolumn>

問合せ 産業まちづくりグループ ☎3233-7558